

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 昭和事業所

具体的な取組み事例

1・排水路からの流出防止

公共水路への排水路には、油水分離層を設けている為、
プラスチックフィルム破片が排水路に流れ込んでも、公共水路への流出の危険性は少ない。
定期的に分離層の清掃を実施（年2回）

2・事業所周辺の道路清掃

周辺企業と合同で実施（参加人数：15名 毎年11月実施）

3・群馬県森林環境事務所主催の環境美化清掃へ参加

昭和村村内での道路清掃に参加 毎年5月実施
（事業所から参加：2名 全参加人数：231名 ※2019年度実績 ）

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 沼田事業所

具体的な取組み事例

- ① 昭和村森下県道の清掃；毎年5月に実施（参加人数 群馬GS認定事業者 約230人）
- ② 事業所境界線の清掃；毎日
敷地境界線にはフェンス設置（飛散、流出防止）
- ③ 場内（雨水）排水は、油水分離槽経由にて所外排出；流出ゴミの抑制（年2回の清掃）
- ④ SDGs全体教育実施
他にSDGsセミナーへの担当者の参加実施

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 掛川事業所

具体的な取組み事例

①事業所内建屋周辺清掃(1回/月:約30名)

②廃プラスチック容器飛散防止カバー



③樹脂類流出防止 排水溝金網設置



日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； まつやセロファン株式会社（藤森工業(株)の子会社）

具体的な取組み事例

- ①週2～3回の工場敷地内外の清掃（ゴミ拾い）
- ②台風接近時に、フィルム等飛散防止の事前対応
- ③樹脂ペレットの流出防止の為、使用済み樹脂用フレコンの定位置化
- ④梅雨入り前に、工場周りの溝掃除実施（1回/年）
- ⑤EMSの自覚教育を（1回/年）全従業員に実施継続

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 横浜事業所

具体的な取組み事例

2018年11月21日 総務課

横浜事業所 マイクロプラスチック対策(プラスチック系外流出防止)

1. 流出プラスチックの発生源となる主な場所

- (1)工場棟ラミネート現場及び研究棟実験工場
- (2)廃プラ置場(外周路)
- (3)フレコンバッグ置場(外周路)

2. 対策

(1)現場では清掃実施している為、系外流出は極めて低い。

系外流出経路は下水管となる。

※下水管には網カゴが設置され、系外流出を防止している。

排出経路図①下水(工場棟下水)及び②下水(研究棟下水)

(2)プラスチック流出しそうな場合は掃除を実施(資源リサイクル室、カナ警対応)

(3)フレコンバッグ排出時に折畳む事でペレット流出防止

※バッグより流出した場合は直ちに清掃実施(近物対応)

(2)、(3)について過去に排出経路図③雨水(西側)、④雨水(東側)の排出口に網を張って対策していたが、系外流出が見られなかった事及び網による排水口詰り(プラ以外)が生じた為に網が撤去されていた。

但し、系外流出が100%無いと言い切れず何らかの対策が必要と考える。

対策案1：経路図③及び④へ①、②同様のカゴ設置(費用500千円)

対策案2：プラ流出頻度が高い経路(図⑤⑥)に簡易流出防止網を設置(費用20千円)

3. 結論

対策案2にて流出状況を経時確認し、プラスチック流出頻度を確認し必要に応じて対策案1含め本格対策を実施する。

※2019年8月現在上記対策案2にてプラ流出が認められない為、簡易流出防止網設置を継続中。

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 名張事業所

具体的な取組み事例

- ・年1回のゴミゼロ清掃活動（名張市主催）
- ・年1回の川周辺ゴミ清掃活動（名張市&NPO法人主催）
- ・サイロ周辺のペレット流出チェック（毎日） チェックシート記録有
- ・側溝へのペレット等流出チェック（毎日） チェックシート記録有

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 静岡事業所

具体的な取組み事例

北工場の分離槽に北工場の分離槽にて流出防止を行っております。
また、分離槽に入る手前の流路に網を仕掛けており、
二重の流出対策を二重の流出対策をとっております。

日本プラスチック工業連盟 海洋プラスチック問題の解決に向けた「宣言活動」
事例報告書（2019年度上期）

企業・団体名； 藤森工業株式会社 本社

具体的な取組み事例

・エコキャップ活動

北工場の分離槽にて流出防止を行っております。

・使い捨てコンタクトレンズの空ケース回収

（HOYA様の活動に参加のかたちで）二重の流出対策をとっております。

二重の流出対策をとっております。